

中世夢が原大神楽

三姫の舞比べ

あめのうずめのみこと ないぐうひめ
天鈿女命・内宮姫・櫛名田姫



令和8年 9月12日(土)

開場 午後4時30分

開演 午後5時

終演予定 午後11時

ところ 井原市美星町 中世夢が原(お祭り広場)
(雨天の場合は、美星小学校体育館)

入場料 1,000円 ※野外のため上着、敷物をご準備ください

指定席(椅子席) 1,500円(電話・FAX予約可)

主催 中世夢が原管理協会 備中神楽伝承研究会
後援 井原市・井原市教育委員会・岡山県神社庁・美星町観光協会・備中西商工会・RSK山陽放送・RNC西日本放送・OHK岡山放送・井原放送・山陽新聞社・読売新聞岡山支局・朝日新聞岡山総局・毎日新聞岡山支局・中国新聞備後本社
協力 美星備中神楽振興会

問合せ先

中世夢が原 HP <https://www.ibara.ne.jp/~ts-yume/>
TEL 0866-87-3914 FAX 0866-87-3944



演目

神 舞(さかきまい)
後指舞(やくざしまい)
白蓋神事(びゃっかいしんじ)
導き舞(みちびきまい)
猿田彦舞(さるだひこまい)

解説「三姫の舞比べ」

岩戸開き(いわとびらき)
吉備津(きびつ)
大蛇退治(おろちたいじ)

(演目)	(舞手)	(太鼓)
榊舞	雛元裕二郎	中野 啓
役指舞	真野秀一	中野 淳
白蓋神事	山室茂幸	三宅貫也
導き舞	清水賢二郎	谷本龍雄
猿田彦舞	山木光太郎	

岩戸開き

天児屋根命	妹尾史晶	清水賢二郎
天太玉命	平井啓介	
天思兼命	雛元裕二郎	
天鈿女命	浅野修市	中野 啓
天手力男命	中野 淳	

吉備津

岩山明神	三宅貫也	山室茂幸
内宮姫	山木光太郎	
吉備津彦命	宮原和輝	谷本龍雄
温 羅	植田涼介	中野 啓

大蛇退治

須佐之男命前	谷本龍雄	真野秀一
足名槌命	山室茂幸	
手名槌命	守屋弘旨	
櫛名田姫	植田涼介	妹尾史晶
松尾明神	清水賢二郎	平井啓介
手伝い人	中野 啓	
	浅野修市	
須佐之男命後	雛元裕二郎	中野 淳
八岐大蛇	山木光太郎	
	宮原和輝	

神前神事

守屋弘旨

「三姫の舞比べ」

神楽には、神話に基づいての「姫舞」がつきものです。それゆえに、そこでの姫神たちは、それぞれに性格が異なっています。ただ華やかなだけの脇役ではありません。

たとえば、「岩戸開き」における天鈿女命（『日本書紀』における表記）は、桶を伏せた底板の上で舞い狂い、神懸りとなります。また、「吉備津」における内宮姫は、温羅に対して何ら戦略をもたないでやってきた吉備津彦に対して、託宣（占い）をもって戦略を授けます。以上の天鈿女命と内宮姫の役づくりでは、古代における神に近い巫女役としての神々しさが求められるでしょう。

それに対して、「大蛇退治」での櫛名田姫は、老夫と老女の娘です。速須佐之男命は、大蛇退治するにあたって櫛名田姫を娶ることを求めます。そこでの姫は人の子、従順に従わざるをえない役柄です。

ただ、八畳の神殿（舞殿）で、しかも短い時間でその役柄を演じ分けるのは、むづかしいことでもあります。しかし、今回は、それを見せ場といたします。ご覧になる皆様も、そうした視点でそれぞれの姫神をご確認、お楽しみいただければ幸いに存じます。

監修：神崎宣武

●解 説

東京農業大学客員教授
公益財団法人伊勢文化会議所 五十鈴塾塾長
備中神楽伝承研究会顧問

民俗学者

神崎 宣武



●出演者



山室 茂幸
大賀社
井原市美星町



三宅 貫也
上房社
高梁市川上町



守屋 弘旨
北山社
小田郡矢掛町



谷本 龍雄
大賀社
井原市芳井町



中野 淳
矢掛社
笠岡市神島



雛元裕二郎
北山社
井原市芳井町



中野 啓
北山社
井原市木之子町



平井 啓介
神光社
総社市久代



真野 秀一
神光社
高梁市成羽町



妹尾 史晶
大賀社
井原市芳井町



清水賢二郎
北山社
小田郡矢掛町



浅野 修市
矢掛社
倉敷市真備町



山木光太郎
北山社
井原市美星町



宮原 和輝
北山社
井原市西江原町



植田 涼介
大賀社
井原市芳井町

第29回大神楽のDVDを
製作・販売します。

価格は、13,000円です。

なお、当日会場での予約販売は
10,000円です。

詳しくは、中世夢が原までお問い合わせください。

(☎0866-87-3914)